

**大阪教育大学学生宿舎
防災ハンドブック**

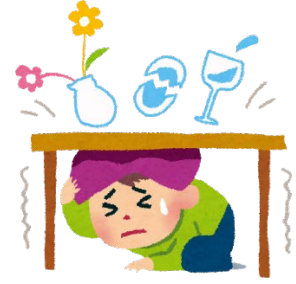
【 もくじ 】

1. 地 震P. 1
2. 火 災P. 2
3. 台 風P. 3
4. 避難場所P. 4
5. 非常時持出し品リスト(参考).....P. 4
6. 宿舎内の消防設備配置図
 - (1)男子学生宿舎の消火設備配置図.....P. 5
 - (2)女子学生宿舎の消火設備配置図.....P. 5
 - (3)留学生宿舎の消火設備配置図.....P. 6
7. 消防設備などの使い方.....P. 7
8. 学生宿舎自衛消防組織
 - (1)男子学生宿舎の自衛消防組織.....P. 9
 - (2)女子学生宿舎の自衛消防組織.....P. 9

1. 地震

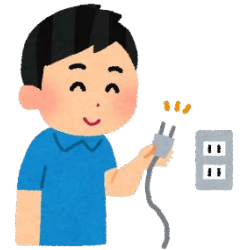
(1) 地震が発生したとき

- 先ず、身を守る！（机の下などへもぐる）



【揺れがおさまったら】

- すばやく火の始末！（ガスの元栓, コンセントなどを切る）
- 非常脱出口の確保！（ドアを開ける）
- 火元を確認！（火が出たら, 落ち着いて初期消火）
- フロアの安否確認。
- 危険だと判断した場合は, 避難を開始する。



（スリッパや靴を履いて避難すること）

- ◆ 余震に注意してください。

- ◆ 被害があった場合は, 学生支援係／国際室へ連絡する。

連絡先 学生支援係 072-978-3312

国際室 072-978-3300

警備員室 072-978-3261【夜間・土日等の場合】(17:15~8:30, 土・日・祝)

(2) 地震が起きる前に

- 避難場所や避難ルートを確認しておく。
- 非常時の持ち出し品を準備しておく。
- 部屋の扉付近は整理整頓しておく。
- 部屋の上部の棚に重い物を置かない。（日本人学生宿舎のみ）



2. 火 災



(1) 火災が発生したとき

通報

- 「火事だ！」と大声で周囲に知らせ、協力を求める。
- 非常ベルを押す。
- 消防署119番に通報する。

あわせて、学生支援係・国際室・警備員室へも連絡する。

- ◆連絡先 学生支援係 072-978-3312
- 国際室 072-978-3300
- 警備員室 072-978-3261



消火

- 消火器、屋内消火栓を使って初期消火を行う。
- 火元に向けて消火すること。(煙に向けると燃え広がります)
- 天井まで燃え移ったときは、消火を中止し、避難する。

避難

- ぬれたタオルやマスク等で顔(特に口)を覆う。
- 煙の中を逃げるときは、できるだけ姿勢を低くする。
- 避難後、大学に連絡する。



※ベルが鳴ると、警備員室と事務局棟1階(火災受信所)へ届く。

→警備員は受信機で場所を確認し、現場へ駆けつける。

※火災報知器受信機で、ベルの鳴動場所が確認できる。

※火災が発生した場合は、他の学生宿舎へも知らせる。

(2) 普段から気をつけておくこと

- 消火器, 消火栓の場所・避難経路を確認しておく。(P. 5, 6 参照)
- 避難ばしごの場所・使用方法を確認しておく。(P. 8 参照)
- 共用部分・廊下・階段に物を置かない。
- 防災訓練には必ず参加する。

(3) 火災を防止するために

- ガスコンロを使うときは, その場から離れない。使用後は元栓を閉める。
- 使用しない電気器具のコンセントを抜いておく。
- 電気器具は正しく使い, たこ足配線をしない。

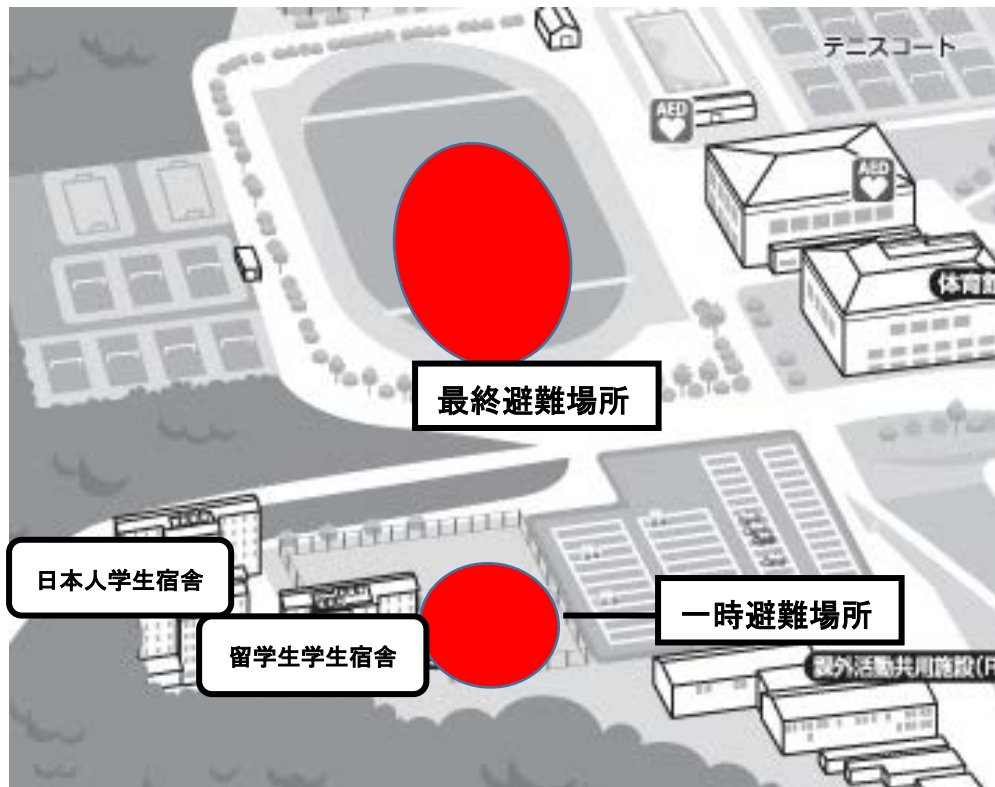
3. 台 風

台風が接近するおそれがあるとき

- 窓とカーテンを必ず閉める。
(段ボールと養生テープを使い, 窓ガラスを補強することができる)
- ベランダを片付ける。
- バイクを固定しておく, 自転車を予め倒しておくなど。

4. 避難場所

一時避難場所は「みんなの広場」、最終避難場所は「陸上競技場」です。



5. 非常時の持ち出し品リスト【参考】

避難するときに持ち出すものです。持ち出しやすい場所に置いておきましょう。
また、自分の環境に合わせて必要なものを準備しましょう。

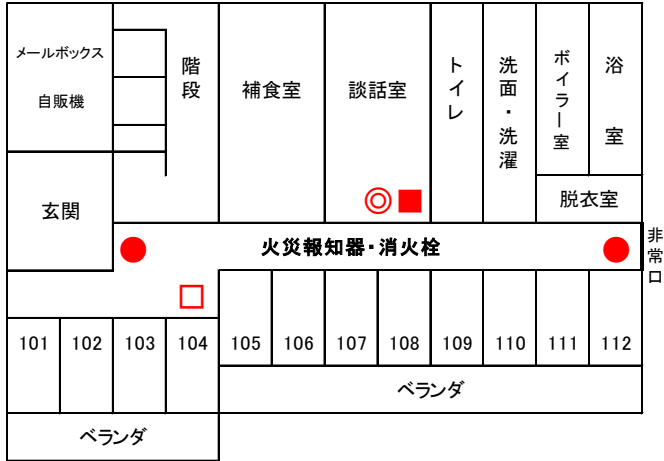
貴重品類	現金 10 円玉, 100 円玉 (公衆電話用※) ※公衆電話は、事務局棟 1 階と、エスカレーターを 3 つ上って右側にあります。 預金通帳, 印鑑, 保険証, 免許証
避難用具	懐中電灯, 携帯ラジオ, 予備の乾電池 ヘルメット, 防災ずきん
生活用品	厚手の手袋, 毛布, 缶切, ライター・マッチ, ナイフ, 携帯用トイレ
救急用具	救急セット, 常備薬・持病薬, 生理用品
非常食品	非常食, 飲料水
衣料品	下着・靴下, 長袖・長ズボン, 防寒用ジャケット, 雨具
その他	携帯用カイロなど その他自分の生活に欠かせないもの

6. 宿舎内の消防設備配置図

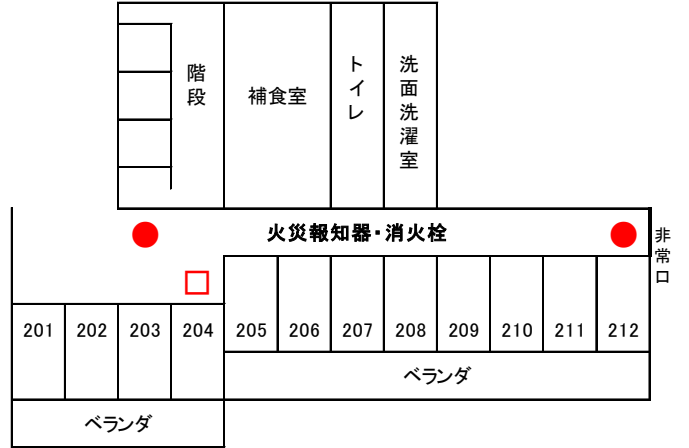
●・・・消火器 ◎・・・火災受信機 ■・・・館内放送設備 □・・・防災グッズ保管庫 ▲・・・AED

(1) 男子学生宿舎の消火設備配置図

1 階

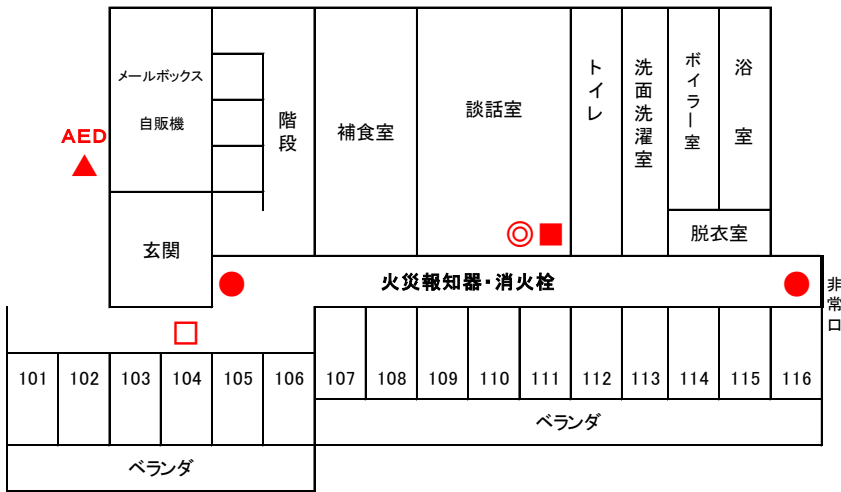


2～5階

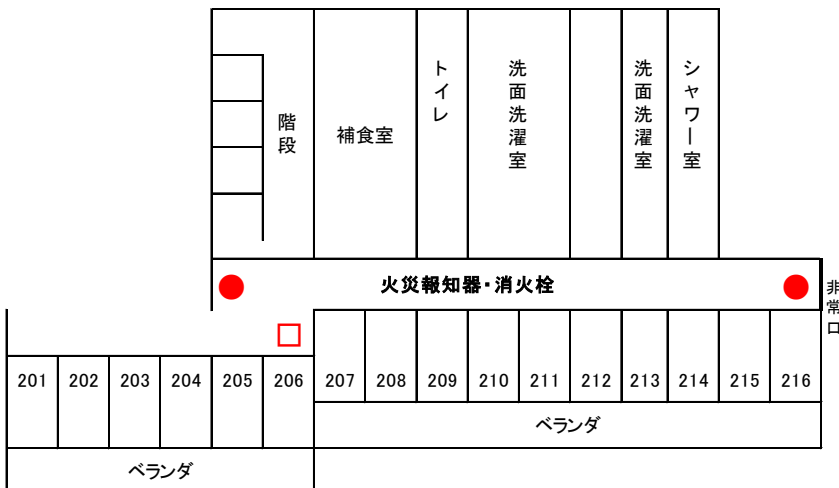


(2) 女子学生宿舎の消火設備配置図

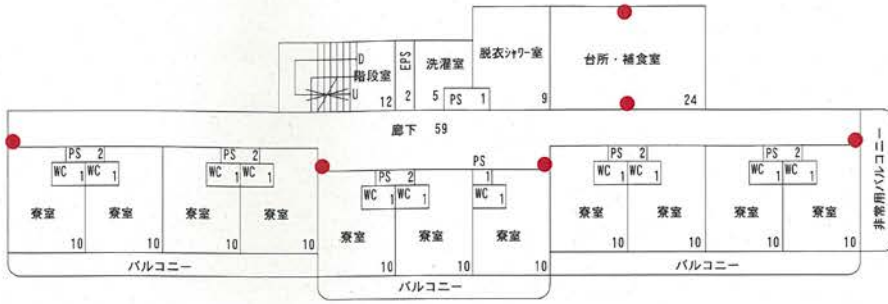
1 階



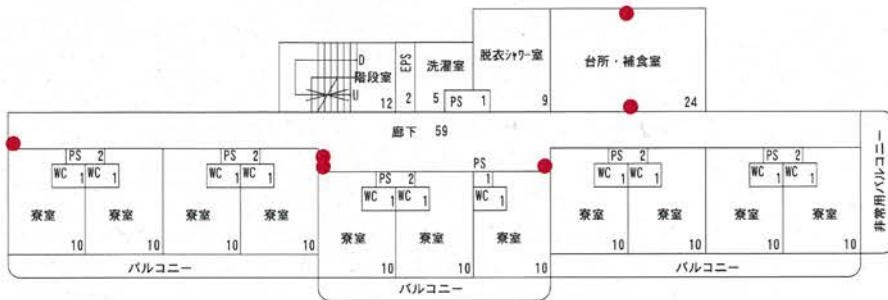
2～5階



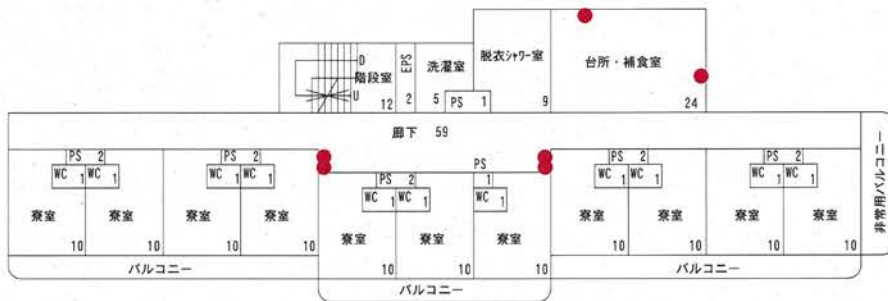
(3) 留学生宿舎の消火設備配置図



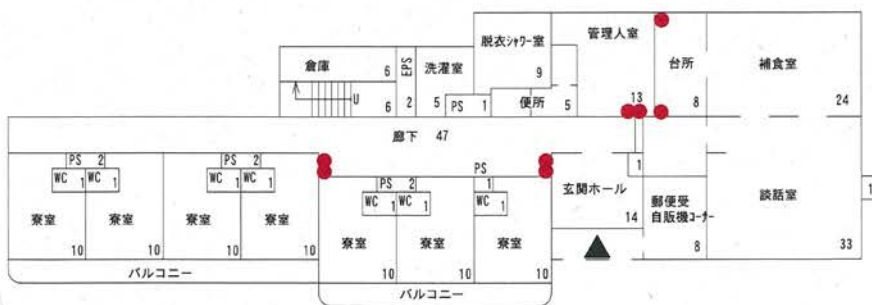
4 階



3 階



2 階



1 階

●
消火器

7. 消防設備などの使い方

(1) 自動火災報知設備の使い方

自動火災報知設備の使い方
(各階の廊下にあります)




※火災を発見した場合、火災報知機のボタンを押すことにより、ベルが鳴動し火災を知らせます。
(※事務局棟(火災受信所)や警備員室にも通報されます)

(2) 消火器の使い方・屋内消火栓の使い方

消火器の使い方 (各階の階段・非常口付近)



取扱説明
ピン



①
ピンを抜く



ホース レバー




②
ホースを持ちレバーを握る

(3) 屋内消火栓の使い方

屋内消火栓の使い方 ※必ず2名以上で操作する



①
消火栓の扉を開ける



②
ホースを引出す



③
消火栓始動ボタンを押す



④
バルブを緩めると水が出る

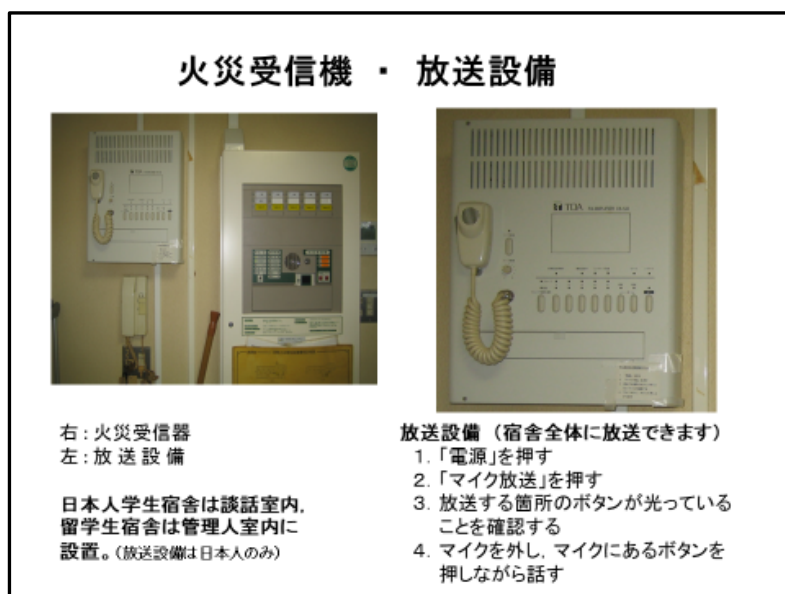


⑤
開始に向け消火する

(4) 避難ばしごの使い方



(5) 火災受信機・放送設備 (放送設備は男子・女子学生宿舎のみ設置しています)

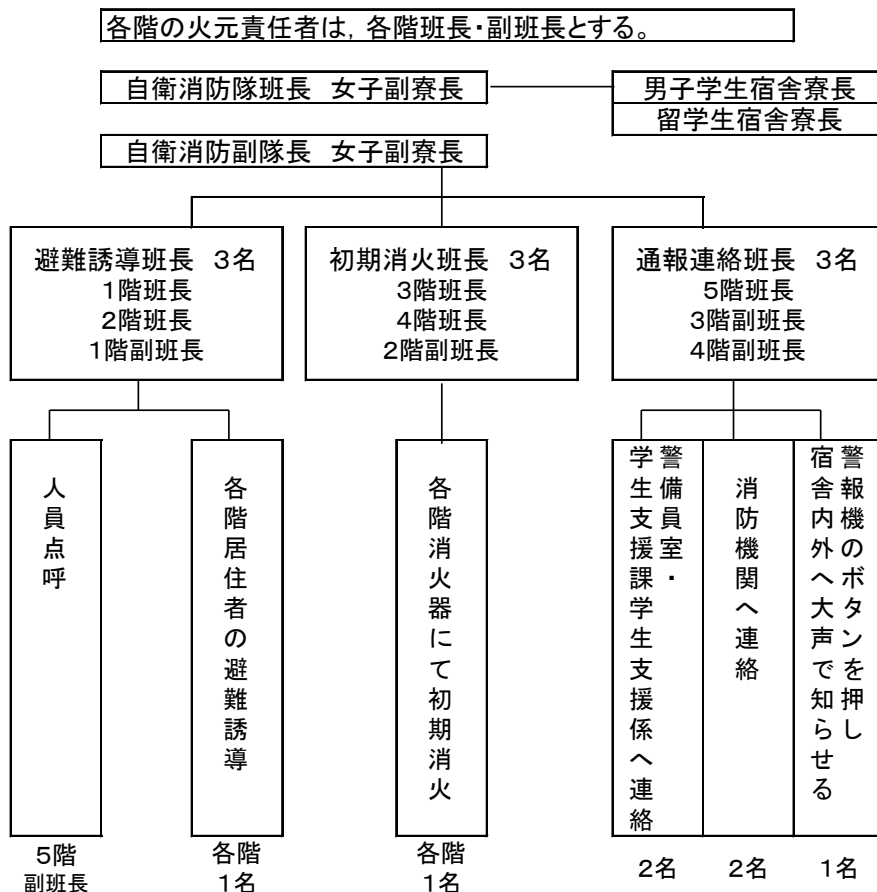


8. 学生宿舎自衛消防組織

(1) 男子学生宿舎自衛消防組織



(2) 女子学生宿舎自衛消防組織



<主な連絡先>

◆学生支援課学生支援係(男子・女子学生宿舎担当)

Tel 072-978-3312 Email hokenryo@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

◆学術連携課国際室(留学生宿舎担当)

Tel 072-978-3300 Email ryugaku@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

◆警備員室 Tel 072-978-3261

◆保健センター Tel 072-978-3811